

ハイ 高圧注入 インジェクション止水工法



ハイインジェクション止水工法は、水と接するコンクリート構造物の漏水を局部的に止水する工法です。本工法は、漏水箇所に計画的に注入口を削孔し、特殊注入用パッカー『HP-70』により水みちとなる微細な隙間を高圧で注入する、信頼性の高い止水工法です。

特 長

- 高い止水性能 高圧注入工法なので、水みちとなる微細な隙間に注入材を奥深くまで充填でき、高い止水性を発揮します。
- 高い作業効率 専門の注入機から手押しポンプまで、用途に合わせて簡単に施工することができます。
- 安定した施工方法 注入用パッカー『HP-70』の取付けは、振動ドリル等でコンクリートを削孔し、差し込みます。

用 途

土木・建築構造物の水廻り漏水処理（打継ぎ部、各種クラック、コールドジョイント、ジャンカ等）

- 土木構造物：トンネル、共同溝、ダム、カルバート、橋桁 等
- 建築構造物：地下内外壁、地下駐車場、水槽、ピット、プール 等

注入用機材及び注入材

● 注入用パッカー HP-70



製品名	寸法 (mm)
HP-70 6mm	φ 6×45
HP-70 8mm	φ 8×75
HP-70 8mmNR	φ 8×85
HP-70 8mmNRS	φ 8×75
HP-70 10mm	φ 10×75
HP-70 10mmNR	φ 10×85
HP-70 13mm	φ 13×85

● 注入機械

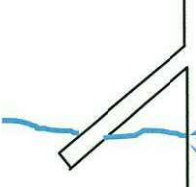
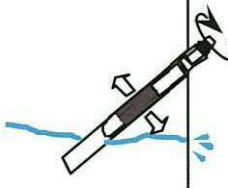
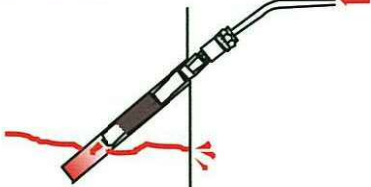
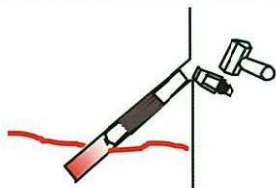
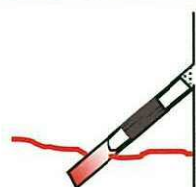
- ・電動式注入機（高圧注入ポンプ）
- ・手動式注入機（手押しポンプ）
- ・エア駆動式注入機 等

● 注入材

- ・ウレタン樹脂（親水性・疎水性）
- ・エポキシ樹脂 等

ハイ高圧注入 High-Pressure injection インジェクション止水工法

施工手順

1. コンクリートの削孔		<p>漏水箇所又はその周辺より、漏水箇所を貫通するように、振動ドリル等でコンクリートを削孔し、注入孔を設けます。</p>
2. HP-70の定着		<p>注入孔を清掃し、HP-70を挿入します。 HP-70を右回りに回転させて締め込むことで、HP-70のゴム部分が広がり、注入孔に固定されます。</p>
3. 止水材の注入		<p>HP-70のニップル部にノズルを接続し、高圧注入機を用いて、注入を行ないます。</p>
4. HP-70の撤去		<p>注入材の硬化後（約1日後）、ハンマー等でHP-70を取り外します。ただし逆止弁機能付きのNRタイプの場合は、注入完了後、すぐに取り外しが可能です。</p>
5. 埋め戻し		<p>急結セメント・シール材等で、注入孔を埋め戻して、作業完了です。</p>

使用上および安全上の注意事項

- 閉所作業の場合は、送風機等により十分に換気を行なって下さい。
- 本製品を使用する際はマスク、保護眼鏡、ゴム手袋等の保護具を着用の上使用して下さい。
- 作業後には必ず手洗い、うがいをして下さい。
- 誤って注入材が皮膚に付着した場合は、直ぐに拭き取り石鹸水で洗浄して下さい。
- 誤って注入材が眼に入った場合は、直ちに清浄な水で洗浄し、医師の治療を受けて下さい。

※本製品の仕様は予告なしに変更することがありますのでご了承願います。

SEM シンエイマスター株式会社

URL <http://www.shineimaster.co.jp>

本社 〒183-0033 東京都府中市分梅町2-32-6 マジックビル1F TEL. 042-335-1430 FAX. 042-335-1434
西日本営業所 〒731-5125 広島県広島市佐伯区五日市駅前3-5-33 コラルMS TEL. 082-922-2875 FAX. 082-922-2876